

【宇土市】ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校、総学校数に占める割合（％）

本市の小中学校のネットワーク構成は、各小中学校からデータセンターに集約して、インターネットに接続しています。また、ネットワーク提供者により、各小中学校の各拠点とデータセンター側のネットワーク機器に係るトラフィックを常に監視しており、直近の3か月のトラフィックを解析した結果、トラフィックの最大・平均値において通常授業を実施するうえで十分な回線環境を維持していると判断しました。

- ・宇土市学校数：小学校7校、中学校3校
- ・必要なネットワーク速度が確保できている学校数：小学校7校、中学校3校
- ・総学校数に占める割合：100％

しかし、現在の運用において、児童生徒や教職員から「ネットワークにつながりにくい」という意見が寄せられています。その原因は、タブレット端末の性能や容量不足であることが確認されています。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和4年度にGIGAスクール支援センター事業において、市内大規模校の1学年（約300名）分のタブレット端末を起動し、同時に動画を視聴する等のテストを実施する方法により、ネットワークアセスメントを実施しました。その結果、300台同時の動画の視聴は、全て遅延は無く、その際の学校全体のトラフィック監視でも問題無かったことから、ネットワーク構成及び機器に問題は無く、遅延等が発生するのは、端末側によるWindows等のアップデートが行われる場合や、容量不足によるものでした。そのため、令和7年度にタブレット端末の入れ替えを実施し、タブレット端末による原因を排除します。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和7年度にタブレット端末の入れ替えを実施後、再度、ネットワークアセスメントとして、各教室における速度測定を実施します。また、引き続き各小中学校の上位回線へのトラフィック監視を実施します。